AeroCatch

取付・取扱説明書

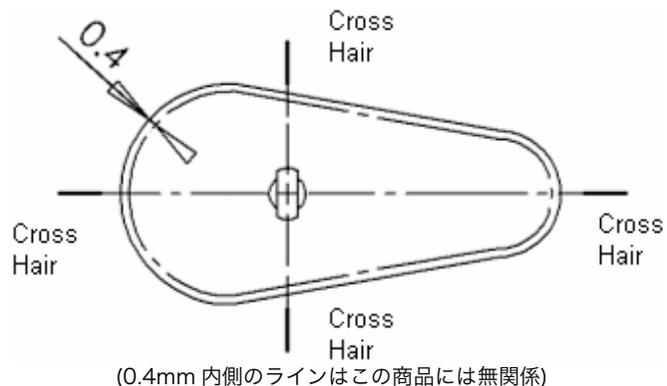
AeroCatch をお買い上げいただきありがとうございます。以下の説明はこのユニークな製品をうまく取り付け・使用できるようお手伝いします。

その前に、カギ付き版の AeroCatch をお買い上げの場合はキー穴が本体と同じ方向になるようにしアンロックの状態にしてください。

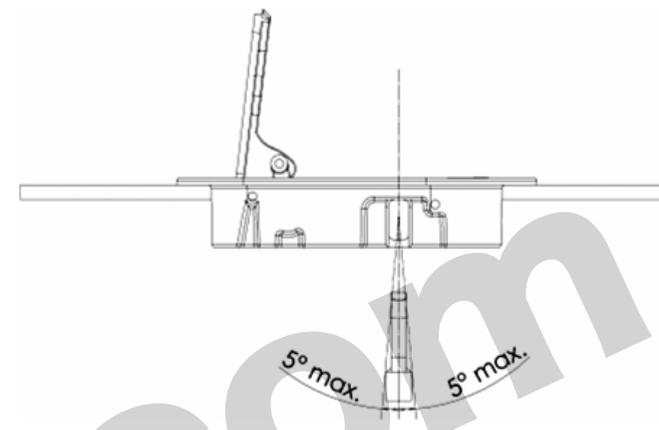
取り付け

AeroCatch は本体の細い方をクルマの前方に向け、平行または少し角度をつけて設置してください。

パッケージの厚紙(型紙)を平らな場所に置いたとき、外周にある 2 セットのラインが交差する中心に AeroCatch のスタッドストライクがきます。

(0.4mm 内側のラインはこの商品には無関係)

取り付け位置は、ボンネットの裏に充分なすきまがあること、過度な曲面でないことを確認してください。
ボンネット位置に置いた型紙は細い方が車両前方を向くようにしてください。

型紙のとおりにしるしを書き、ボンネットをカットしてください。
そして AeroCatch を置き、取り付け穴をマークしてください。
またはスタッドストライクの位置から装着位置を決定してください。

エアロキャッチは本体とスタッドが直角かその±5°になるように取り付けてください。

AeroCatch はゆるい曲面になら取り付けられますが、急な曲面なら周囲をシリコンで固めた方がいいかもしれません。
操作や性能に悪影響を及ぼしますので本体をゆがませて取り付けてはいけません。

本体の固定には付属のボルト類を使用してください。

サイドマウンティング

ラッチ横からもスタッドを入れられる構造になっていますので、これまでのトップマウンティングと同じ方法で、サイドマウンティングでも取り付けることができます。

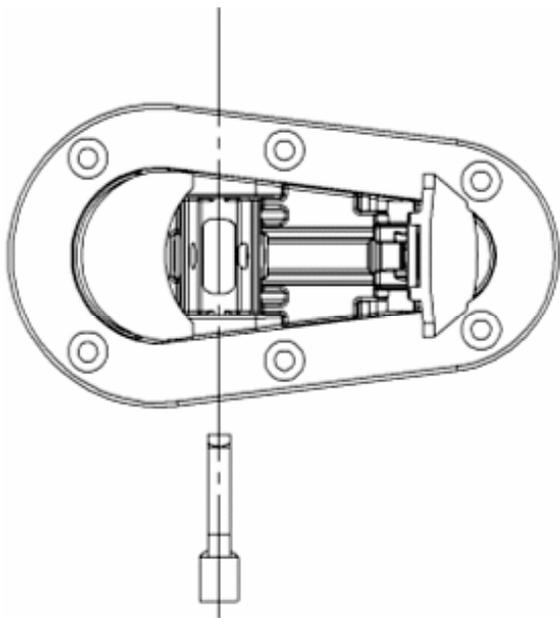
スタッドと AeroCatch を直角にすることがスムーズな動作をさせるための秘訣です。
取り付けと動作はトップマウンティングと同じです。

KOSOTune.com

のぞき窓

本体ハンドルの底面には AeroCatch がスタッドストライクにうまくかけられるような穴位置を教えるのぞき窓があります。ここが穴開けとヤスリがけの参考になります。

AeroCatch のセッティングと操作方法

AeroCatch を確実にセッティングするのに重要なのは付属のバンプラバーに本体がしっかりと乗ることです。バンプラバーを適切な長さにカットしスタッドストライクに差し込んでください。ボンネットを閉めるときバンプラバーの反力で上から少し押さなければならない状態になるような位置にスタッドストライクを調整します。

スタッドストライクは、シャーピン(本体内部でスライドするロックピン)がスタッドストライクの穴に入り、また下に位置するバンプラバーを少し押すような状態で確実にフィットするよう位置を調整する必要があります。バンプラバーは40mm ありますから必要な長さにカットしてください。どのようなパネルに取り付ける場合でもこのように調整してください。

ラッチを半開の位置にすればスタッドストライクと結合するシャーピンが見えるので、スタッドストライクが正確にフィットするようこれでチェックしてください

AeroCatch の操作は簡単です。
1. 半月状のボタンを押します
2. ハンドルがポップアップします
3. ハンドルを引くとラッチがあきます
ハンドルが開いた状態は AeroCatch が動作していないことを表し、それをドライバーに知らせています。
ラッチを閉めるにはハンドルを半月状のボタンにひっかかるまで倒し、ロックされたことを示すカチっという音が聞こえれば完了です。

旧来のボンピンとの交換

AeroCatch はすでに装着されているスタッドストライクにも使用できます。

ボンネットから飛び出したスタッドストライクを旧来のボンネットピン位置から 20mm ぐらい下げてください。またボンネット裏に AeroCatch ハウジングが入る場所があるか確認してください。場所的に無理な場合は適切な位置に移動させてください。

エアロキャッチは本体とスタッドが直角かその±5°になるように取り付けてください。

テクニカルサポート

私たちはこの説明書であなたの AeroCatch がうまく取り付け・使用できることを願っています。

なにか問題に遭遇したり違った用途で AeroCatch を使いたいとお望みでしたらテクニカルサポートまで連絡ください(訳者注:英語で)。
TEL +44(0)1803 868677
FAX +44(0)1803 86878 (訳者注:868678 の間違い?)
Email sales@specialty-fasteners.co.uk
Web www.AeroCatch.com

KosoTune.com